



[illegible]

子一

吳大澂

二丁
さくし
前丁
割丁

James Graham



大矣 九十目

井格子 六十目

● 散茶
三分

同
二分

又同
廿四友

陳安持

丁巳

尺寸局

張

吉原准名所

かんがえん



○太夫家

岩のひめ松

○花子家

家

家

○

石の

○突出女

三

○新被女

の

○年増女

ゆけ井の浦

○扇女

の

の

の

の

○

の

○

の

の

の

の



○楓

○茶

やうの

○初

はりの

○二

ぬるの

○天

の

○熱

の

○長

の

つた

の

○廻
あーびの

○素
往來の



の

の

○也

の

○性

の

○実

の

○中

の

○名

の

○の

の

少くもは後れら
あつても長き
中川マウ太
すんや経た
ねえく毒あ
らんや毒あ
ねえく毒あ

○水おろし

土

○そり

ち

○神

精

○う

片

○う

和

○口

舌

○う

い

ひ

い

大

わ

死

じ

つ

い

お

お

巴

巴

巴

巴

巴

巴

の

さ

ろ

さ

万

た

い

い

す

す

角

ひ

ひ

○身ミハハ女メ帝ミ

城シロのノ女メ



○女メ帝ミのノ神カミのノ傷キズハ

水ミヅさサむムのノ星ホシ

○酒サケハハ神カミのノ中ナカハ

鳴ナリ流リのノ涙ナミ

○石イシまマらラむムのノ果ミ

とトのノ果ミ

井イ戸ドと

いイせセあアいイ

おオあアくク

いイはハくク

いイせセいイ

おオんンとト

おオんンとト

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

中ナカ所ショよりヨリ 左サ側ゲ

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

いイはハくク

江戸町三丁目 中町と右側



花 葛 利 志 夢

あつた 子 孫 づら

はさく づら

ふんや づら

さき づら

ちとせ づら

たう づら

たう づら

たう づら

たう づら

たう づら

たう づら

たう づら

たう づら



一文字 彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

口 丫 田 一 11

江戸町三丁目 中町と左側

高 人



法 彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦



彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

彦 彦 彦

八 かりき
八 さん山
八 さん山
八 さん山



八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山

八 かりき
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山

八 かりき
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山

八 かりき
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山



八 かりき
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山

八 かりき
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山

八 かりき
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山
八 さん山

久の
太
久の

せん

幸

松葉屋



幸
松葉屋

深
その

幸
松葉屋

ま
その

幸
松葉屋

ま
その

幸
松葉屋

ま
その

幸
松葉屋

ま
その

幸
松葉屋

ま
その

幸
松葉屋

ま
その

幸
松葉屋

ま
その

幸
松葉屋



市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

市
その

商人



き

江崎

口

小の

口

あ

小の

小の

小の

この

とき

ま

つ

小の

小の

小の

商人

西田



大正

小の

小の

小の

小の

小の

小の

小の

小の

小の

小の

小の

小の

小の

小の

天満屋

上

商人

ふかしや

うき屋長

おき屋長



万字屋長

みものくさ王

みんさん

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

馬子



うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長

うき屋長



海濱に在りて

あさく 山

こゝろ 山

江ノ下 山

松ノ下 山

あつゝ 山

とん 山

すゝ 山

あや 山

くさ 山

巴都山



ミヨリ乃

まき 先生

初



俵屋傳右衛門

くら 山

きて 山

秘 山

まき 山

おの 山

中 山

は 山

松 山

おの 山



迎

小 山

小 山

小 山

ひ 山

ひ 山

清 山

小 山

五

花月
かみむち
ときな
おきく
た
な
な
な

九年

書
系
乃

明
子
乃

兵庫屋平次

[illegible]

明
店

今
子
吉

小

つまは

みちと

かめ井戸を修めしむ

う

熱心

桐屋

字桐庭

朽木乃々々

大と南
へて京

三

つま

王治

小島主人

小式子

入
江
川

人
去
去

列采

子

か
し

終

七



上
 上
 上
 上
 上

劫

四月廿五日

申こく
小な个
そのを
深の井
こぐれはるんとふ
小なまともまに
あふさぐんが
かんのろな
まへ
かしら
まゝの
ろろ



熱

萬字成庄之師

市川町
市川町
市川町
市川町

卷一百一十五



人

八 人 山 山 山
小 大 大 大 大
法 法 法 法 法
き き き き き
さ さ さ さ さ
き き き き き

八

小
小
小
小
小
小
小
小
小
小

川
 青川
 青川

齊川
 さく人
 王
 多
 乃
 袖
 とよむめ
 とよ有

[illegible]

今察
ふふふ
みふふ

平

平野屋

へ 法 へ 武 へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

商人

平野屋

平

平野屋

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

平

平野屋

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

平野屋

平

平野屋

へ へ へ へ へ へ

へ へ へ へ へ へ

友東 びあへ
 うい本 夢う
 志なき 志なき
 志のりきり
 おとふ 月印
 ちんば 月印
 あきき
 清々 ちんば
 かて かんてい



勢

尾張屋又右衛門

[illegible][illegible]

商人
きりや

つ
ふゆや海子
信ちる



巴里法

きくら

花子
おとこ

△
ワ
あき

△ 又 さん 毎日 さて くの りん

小の
方

おまゐり

や
の

を

ち
け

商人
つゝのふやほろ



松 糸 糸 糸

林 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸



松 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸



巴 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

商人

商人

ひ 糸 糸

上 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

商人

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸

糸 糸 糸 糸



山に花を築く

おの井

おのく

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

花

商人

天守

おあり

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた



か 小の川 花 京



八 子 子
七 子 子
六 子 子
五 子 子
四 子 子
三 子 子
二 子 子
一 子 子

竹方堂藏書

市井の
考
考
考
考
考
考
考
考
考
考

卷之六



人 小 ち 小 人
 初 の な の 初
 月 や づ ろ ろ 月
 乙 己 己 己 乙

楠屋いふ家の

必から後、
 ようし、
 あたぐせん、
 の松、
 うづ、
 いよの、
 おの、
 とこせ、
 やりて、
 きよ。

歲時記

商人

賀屋

[illegible]

かきむら
にき本
きの井
大も
あさごつて
大さく
の
ちぢ

いふ
そと
まよ
ましく
よ所
うやえ
んや
せん

名ふはをた

聖宗

世川
乃中
如着
之

3
 7
 6
 4
 2
 1

金所

[illegible]

方之 陽安 系
中村 之 孝 少
萬 應 庄 次 郎

[illegible]

△△△
あふれ
あふれ
あふれ



△△△
あふれ
あふれ
あふれ



△△△
あふれ
あふれ
あふれ

△△△
あふれ
あふれ
あふれ

中
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ



中
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

あふれ
あふれ
あふれ
あふれ

日新日日新

商人

茶屋



於

平野村長久保

すす

於

市村

田

於

市村

田

於

市村

田

於

市村

田

於

市村

田

於

市村

田

於

市村

田

於

市村

田村 市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村



於

市村

市村

市村

市村

市村

市村

市村

京町二丁目

中町右側

三浦田舎



井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

京町二丁目

中町左側

三浦田舎



井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

井 井 井 井 井 井 井

鎌倉

鎌倉

あゝーり金で

きて凡でもり

ぢいせでらり

田ひらわ年

なりせとて

あきく
ちり凡
わと本柄
この人
きうと

か賀屋

か賀屋

か賀屋

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

井

柏

柏

あけふ
みさる
大ち

あけふ
あけふ
あけふ

あけふ
あけふ
あけふ

あけふ
あけふ
あけふ

あけふ
あけふ
あけふ

あけふ
あけふ
あけふ

あけふ
あけふ
あけふ

銭屋

〆 松崎
 〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

ちり村
 ちり村
 今より
 今より
 今より

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川



〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

松屋

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

〆 今川
 〆 今川
 〆 今川

五
きく
はと
半

すう
ふ
し
り
き

商人

おろくそと

殘唐書影

へふかきい
へふかきい

都 志 志

ちとせ
ちとせ
ちとせ
ちとせ

八八八八
 世吉花能天
 川上朝月引家

法
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

賀屋

加賀屋七郎

今却
小切

立をれ
ふの介
はふち
とあふ
中を
あふ
てふ

ふの井
きよの毛
ちの物
ていのかさ
りうもあ
かち
ひめいの
へせむ吉

へ へ へ
 花 花 花
 千 千 千
 千 千 千

ち ち ち
 ち ち ち
 ち ち ち

山口屋お市



へ へ へ へ へ
 花 花 花 花 花
 千 千 千 千 千
 千 千 千 千 千

山口屋お市

へ へ へ へ へ
 花 花 花 花 花
 千 千 千 千 千
 千 千 千 千 千

箱

山口屋お市
 山口屋お市



へ へ へ へ へ
 花 花 花 花 花
 千 千 千 千 千
 千 千 千 千 千



富田氏

人
子
井
子
子
子

秘心妙計
二月

まろく
やまとらば

松久金

あやめ

花子

乙巳年
 庚子月
 辛丑日

卷之四

六

卷之四十一



山口屋

ちんてい
てい

へみさき
へみさき

おとち

その事を
ねうえ

神

あぢき
る

卷之六

少生之語之

三

京町二丁目 割田井云 右側

佐渡屋中右ん



七きりひめ 佐とれ

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん



△まじりん

△まじりん

△まじりん

京町二丁目 中田の左側

高人 ぐりまお

中しめ

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

△まじりん

きんぎょ
きんぎょ
きんぎょ

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの



あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの



あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

あまの
あまの
あまの
あまの
あまの

多
 少
 大
 小
 高
 低
 長
 短
 遠
 近
 深
 淺
 廣
 狹
 厚
 薄
 多
 少
 大
 小
 高
 低
 長
 短
 遠
 近
 深
 淺
 廣
 狹
 厚
 薄

あきく
ふやん

商人
日

我々の所のう
初日如來

先考

九原之指也

道心

七
ハ
ナ
ヲ
ル
カ
イ
ト
ウ

一

迎

一

城

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

一

城

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

一

城

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

ふちをぬく

[illegible]

答ふに
かみち
すゑ

あゝのちして
市のきびきう
よしす
ういふやう
あゝと
あゝと
はーけ
大乃や
ちて
ちて

大巴底之良馬

かつら
 か
 そめ
 しろ
 ち
 こ

加多

多也

[illegible][illegible]

江戸町 江戸町 江戸町

川口町 江戸町 江戸町

四 江戸町 江戸町

セ川 江戸町 江戸町

四 江戸町 江戸町

松え 江戸町 江戸町

四 江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

見町 中ノ町 江戸側

茶店 江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

江戸町 江戸町

四

かきやきき

ゆき

ゆき

ゆき

四

ゆき

ゆき

ゆき

四

ゆき

ゆき

ゆき

四

ゆき

ゆき

ゆき



玉皇大帝

玉皇大帝

玉皇大帝

玉皇大帝

玉皇大帝



扇

扇

扇

扇

扇



扇

扇

扇

扇

きよ村
あき村

家國

あやし
こゝろ
おはる

家田原流系

はる
きよ
きよ
はる
きよ
はる

うやまやま

うき

うきやま

うきやま

うきやま

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うき

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

うきやま

目

いへる平八

小川

うさぎのうさぎ

○

うさぎのうさぎ

きん

うさぎのうさぎ

○

うさぎのうさぎ

いよ

うさぎのうさぎ

新町

うさぎのうさぎ

○

うさぎのうさぎ

○

うさぎのうさぎ

○

うさぎのうさぎ

いよ

うさぎのうさぎ

いよ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

茶

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

ハ

うさぎのうさぎ

山田庄

山田庄



山田庄



山田庄



山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

山田庄

110X

668

154

7

